

新型コロナの影響で売上げが減少、新たなコロナ対策を行った事業所への支援策を紹介します。

中小企業向け支援策

感染防止対策に取り組んだ	市独自 新しい生活様式対応 事業者応援金	消毒液やアクリル板の設置、キャッシュレスやテークアウトなどを始めた 法人：5万円 2店舗以上は10万円 個人：4万円 2店舗以上は8万円	久留米市事業者支援金 コールセンター ☎0942・30・9750 FAX 0942・30・9824	詳しくはQRコード
観光客を呼び戻したい	市独自 新しい生活様式対応 観光・MICE支援金	清掃や換気、パーティションの設置、新たなサービスの提供などを始めた 補助上限：200万円	観光・国際課 ☎0942・30・9137 FAX 0942・30・9707	詳しくはQRコード
テレワークを始めたい	市独自 テレワーク・クラウドサービス 導入支援	テレワーク、クラウドサービス、新たに導入する取り組みを支援 補助上限：30万円 補助率：4分の3 ※専門家による相談窓口あり（予約制）	商工政策課 ☎0942・30・9133 FAX 0942・30・9707	詳しくはQRコード
家賃の支払いが難しい	家賃支援 給付金（国）	売上高が前年同月比50%以上減少。3カ月間の売上高が前年同期比30%以上減少 法人：最大600万円 個人：最大300万円 ※県の上乗せ支援あり	経済産業省 ※準備が整い次第HPに公開予定	詳しくはQRコード
従業員を休ませた	雇用調整助成金 （国）	4月1日から9月30日までの間の休業 助成額：一人当たり日額上限15,000円 助成率：最大10分の10 ※市の相談窓口は8月31日まで延長	ハローワーク久留米 ☎0942・35・8609	詳しくはQRコード
売上げが減少した	持続化給付金（国）	売上高が前年同月比50%以上減少 法人：最大200万円 個人：最大100万円	持続化給付金 コールセンター ☎0120・115・570	詳しくはQRコード
売上げが減少した	持続化緊急 支援金（県）	売上高が前年同月比30%以上～50%未満減少 法人：最大50万円 個人：最大25万円 受付期間：7月31日まで	福岡県持続化緊急 支援金相談窓口 ☎0570・094・894	詳しくはQRコード
売上げが大幅に減少した	市独自 事業継続給付金	4・5月の売上げが前年同月比で70%以上減少し、県や市の融資を受けた 法人：30万円 個人：15万円 受付期間：7月31日まで	久留米市事業者支援金 コールセンター ☎0942・30・9750 FAX 0942・30・9824	詳しくはQRコード
要請に応じ店を休業・時短営業した	市独自 休業要請協力 支援金	4月14日から5月31日までの間に、2週間以上休業または営業時間を短縮 1店舗：10万円 2店舗以上：20万円 受付期間：7月31日まで	久留米市事業者支援金 コールセンター ☎0942・30・9750 FAX 0942・30・9824	詳しくはQRコード
資金を借りたい	市独自 緊急経営支援資金 コロナ感染症 特別枠	セーフティネット保証4号、危機関連保証の認定を受けている 限度額：350万円 5年間利息補助 貸付期間：10年以内（元金据置5年以内）	商工政策課 ☎0942・30・9133 FAX 0942・30・9707	詳しくはQRコード
資金を借りたい	変更 新型コロナ感染症 対応資金（県）	セーフティネット保証4号・5号、危機関連保証の認定を受けている 限度額：4,000万円 3年間利息補助 貸付期間：10年以内（元金据置5年以内）	福岡県経営相談窓口 ☎0120・567・179	詳しくはQRコード

申請漏れはありませんか？

コロナに負けない！

暑さに注意して 感染対策を徹底

夏場に向けたコロナ対策

新型コロナに対応した新しい生活様式が定着しつつあります。猛暑の時期を迎えて、感染予防を踏まえた暑さ対策が必要です。

熱中症予防もしっかりと

気温と湿度が高い時にマスクを着けると、熱中症のリスクが高まります。熱がこもる室内は特に注意が必要です。エアコンを使って室内温度をコントロールしましょう。次の4つのポイントを意識してください。

- ①定期的な換気を
長時間の密閉を避け、冷房時でもドアと窓を開けるなど2方向の換気を確保し、設定温度を小まめに調節してください。
- ②時にはマスクを外す
マスク着用での負荷のかかる作業や激しい運動は避けましょう。屋外で人と2m以上の距離を取れるときは状況に合わせて

マスクを外しましょう。
③小まめな水分補給
喉が渇く前に水分を補給しましょう。食事以外で1日当たり1・2ℓが目安です。高齢者は喉の渇きを感じにくくなることがあるので注意してください。

塩分の摂取も忘れずに。
④暑さに備えた体づくり
これまでの外出自粛で、体が暑さに慣れていないので、急に暑い所に出ると体調を崩しやすくなっています。暑さに気を付けながら、無理のない範囲で毎日30分程度の運動をしましょう。

健康推進課 ☎0942・30・9331、FAX 0942・30・9833

環境省ホームページ「熱中症予防行動の留意点」はQRコード




35度を超える猛暑日も。日傘などで直射日光を避けましょう

地域で頑張る皆さんに エールを送ろう

文化街一体となつてにぎわいを

新型コロナウィルスで消費低迷が続いています。挽回に向けて奮闘する皆さんにインタビューしました。



文化街さくら会会長
古賀三貴さん

4月6日からの休業要請を受けて、約2カ月間収入がありませんでした。ほとんどの店は自粛を行い、感染防止に努めていましたが、その矢先に文化街でクラスターが発生。全国的に報道されるなどして、文化街のイメージダウンになりました。今までのにぎわいを取り戻すには感染防止のアピールをして、少しでもイメージアップをしなければなりません。そこで、文化街の飲食店を対象としたコロナ対策研修会を5月26日に開催。接客上の注意点や対策方法、啓発チラシなどを共有しました。参加者からは「今まで自分のお店からは感染者は出ないという甘い気持ちがあったけど、対策をしないといけない」という意識が強くなった」という声をもらいました。

6月には保健師を招いた研修会を行って、今後も続けていく予定です。今回の件をきっかけに仕事に対する意識が向上した気がします。文化街で飲食店を営んでいる皆さんは「二度とクラスターを出さない」とイメージアップに努めています。今後さまざまな工夫をしていけば、以前よりもにぎわいのある街にきつとなりますよ。

「一刻も早く当たり前のことができるようになってほしい」と話す古賀さん